

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 緊急鏡視下手術を施行した下部消化管穿孔15症例の検討

[研究責任者] 医局外科 肌附宏

[研究の背景]

下部消化管穿孔は致死率の高い、緊急手術を要する疾患であるが、鏡視下手術の技術や安全性の向上により、緊急鏡視下手術の有用性について各学会などで議論されている。

[研究の目的]

一般市中病院での緊急鏡視下手術の治療成績や予後を検討し、今後の治療戦略の一つとして鏡視下手術が有用かどうかを検討するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さま

「穿孔性腹膜炎」および大腸穿孔や結腸憩室穿孔など、「下部消化管穿孔」と診断され、緊急腹腔鏡下手術を受けた患者さま15名

研究期間：2022年10月28日から2022年12月9日

●利用する検体、カルテ情報

検体：病理標本結果（通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、身体所見、血液検査所見、CT画像所見、手術所見、病理標本所見、入院中の治療経過

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は第35回日本内視鏡外科学会総会で口演発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

医局外科 肌附宏

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913